

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム 出張講演 実施報告書

1. 講演企業：株式会社日立ハイテクノロジーズ
2. 講演会場：株式会社日立ハイテクノロジーズ 那珂地区
3. 講演者：水野 潤 教授（早稲田大学ナノ理工学研究機構）
4. 講演タイトル：『将来のキーデバイス開発に向けた要素技術の研究』
5. 日時：2014年11月25日（火）
6. 実施内容：

10:30-10:50 到着、ご挨拶
10:50-12:00 那珂地区 工場見学
12:00-13:00 昼食、休憩
13:00-15:00 講演会
15:00-17:00 技術相談

7. 出席者数：23名
8. 対象者：研究開発、設計、製造部門
9. ナノテクフォーラム事務局からの参加者：1名（村上）
10. 報告事項（事務局記載）

今回の講演会は水野先生のナノテクノロジーに関わる研究実績・成果を基にセンサー開発、インプリント技術、デバイスの接合技術等、幅広い話題が提供されました。これらの技術は外部機関と早稲田大学ナノテクノロジー研究センターとの協働によるもので、既に製品化されているものや、これから製品化に向けて開発しているものも含まれており、生産現場により近い講演となりました。講演後の質疑応答でも深い討論が行われ参加メンバーに満足いただけたのではないかと感じております。

11. 企業側からの感想

(1) ご意見・ご感想をお聞かせください。

生産に直結する課題に産学連携して取り組まれた研究成果を多岐に渡りご紹介頂き、企業の課題解決とのマッチングの可能性を強く感じました。

(2) 今回の講演会は、貴社としてのどのようなメリットがありましたか。

将来のモノづくりにおける要素技術の知識を得ることができました。これを生産活動における継続的な改革へ繋げていきたいと思っております。

(3) また、講演内容・時間・会の運営などでお気づきの改善すべき点がありましたか。もしありましたらその内容をお教えてください。

特にありません。